

# 五村別院・長浜別院 親鸞聖人御遠忌

# 明德寺報

いよいよ長浜教区では、五村別院・長浜別院に於いて、宗祖親鸞聖人 750回御遠忌が勤まります。約10年前から記念事業として両堂ご修復工事に取り組み、その後御遠忌に向けていろいろな準備がなされてきました。その集大成を五村別院では5月10日(金)から12日(日)迄、長浜別院は5月17日(金)から19日(日)までの日程で大法要が厳修されます。50年に一度の御勝縁に是非お参りくださるようご案内申し上げます。詳細についてはすでにいろいろなチラシにてお知らせいたしておりますのでご覧ください。

参拝に際しては、「念珠」「門徒輪袈裟」をご持参ください。自家用車の境内への駐車及び乗り入れはできませんのでご了承ください。期間中すべての法座に法話があります。当院住職は、5月18日(土)午前8時からの長浜別院晨朝法話を担当いたします。(勤行は7時から)御聴聞いただければ幸甚です。

19日(日)午後からの結願日中の法要には、庭儀・稚児行列があります。大通寺前の商店街通りを、雅楽の演奏と共に僧侶と約200人の稚児が練り歩きます。次期門首もお参りくださいます。また、期間中いろいろな記念品なども販売されています。皆様お誘い合わせてお参りください。

尚、今月の「紫雲朋の会」の学習会は、御遠忌参拝に代えさせていただきますので会員の方は、法要の参拝だけでなく御法話のご聴聞もお願いします。婦人部は5月17日の長浜別院 御遠忌に専用バスで団体参拝します。

お問い合わせのことがありましたらお寺までお知らせください。

第527号

令和元年5月1日

真宗大谷派

木之本町黒田

発行者

秦 信映



主催

長浜教区・五村別院・長浜別院  
宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌実行委員会

お問合せ

真宗大谷派 長浜教務所

住所 長浜市元浜町 32番4号

TEL (0749) 62-0737

FAX (0749) 62-0754

Mail nagahama@higashihonganji.or.jp

真宗大谷派 長浜別院

住所 長浜市元浜町 32番9号

TEL (0749) 62-0054

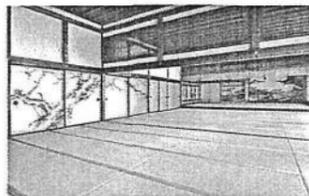
FAX (0749) 62-0116

真宗大谷派 五村別院

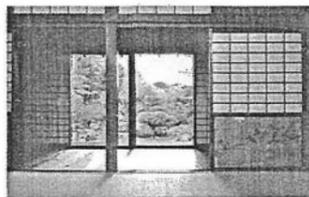
住所 長浜市五村 150番地

TEL (0749) 73-3133

FAX (0749) 73-3133



▲新館内



▲合山軒庭園

**御遠忌法要**  
五村別院……5月10日(金)・12日(日)  
長浜別院大通寺……5月17日(金)・19日(日)

長浜別院大通寺(長浜市元浜町)は、慶長十年(一六〇五)湖北の有力寺院を中心に結成された、東本願寺第十二代教如(一五五八・一六一四)の書状を拝読する十四日講にはじまります。江戸時代を通じて、代々東本願寺門首の兄弟である連枝や彦根藩井伊家から住職を迎え、発展しました。また、大通寺とともに当地を代表する寺院の一つに、五村別院(長浜市五村)があります。五村別院は、慶長七〇八年(一六〇二)頃、近辺の寺院の求めに応じ、教如によって建立された歴史をもちます。

### 長浜別院大通寺

**特別展示**  
早川鉄兵衛  
長浜別院大通寺 住持切子(本正)御遠忌法要  
黒壁ガラス  
長浜別院大通寺 コラボレーション

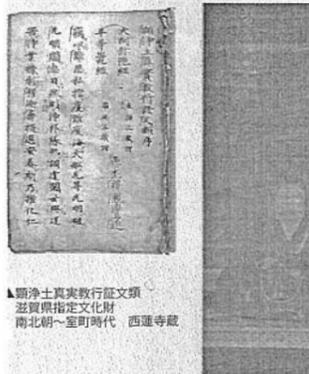


▲龍潭院 長中巻(部分) 嘉永6年(1853) 長浜別院大通寺  
▲横越院 雀図 江戶時代(中期) 長浜城歴史博物館蔵

また「スラムダンク」や「バガボンド」で知られる漫画家の井上雄彦氏が描いたことで話題になった屏風「親鸞」を期間限定で特別公開します。

### 長浜市曳山博物館

**企画展**  
「大通寺の美術と町衆文化」  
町衆文化の発信源としての御坊さん



▲浄土真実教行証文類 滋賀県指定文化財 南北朝~室町時代 西蓮寺蔵  
▲風上人像(初代) 享和元年(1801) 湖北三郎二十二日講蔵

湖北には数多くの真宗寺院が所在しており、これら寺院には、当地の歴史や文化を知る上で貴重な文化財が数多く伝わっています。また、現在も浄土真宗の開祖である親鸞の遺徳を偲ぶ「報恩講」や天明の大火で焼失した東本願寺の再建に尽力した東本願寺第十九代乗如(一七四四・九二)に因む「二十二日講」といった法座が盛んに営まれています。

### 長浜城歴史博物館

**企画展**  
「親鸞とその信仰の潮流」  
湖北に息づく真宗の歴史と文化

**3会場周遊チケット 1,000円 限定販売** ※なくなり次第終了

3会場 入場チケット + 特別1 切り絵作家 早川鉄兵衛デザインのオリジナルチケットファイル + 特別2 黒壁スクエアや商店街で利用可能な100円お買い物券付

販売期間 2019年4月27日(土)~5月26日(日)まで ※入場チケットはこの期間のみご利用いただけます。

販売場所 長浜別院大通寺、長浜市曳山博物館、長浜市長浜城歴史博物館

100円お買い物券利用可能店舗(利用は5月31日まで)  
黒壁スクエア、大手門通り商店街、ゆうき番街商店街、博物館通り商店街、パルムロード(駅前)商店街、ながはま御坊表参道商店街、えきまちテラス長浜、シュッセカード長浜倶楽部加盟店において店頭に掲示している店舗

◎大通寺内黒壁販売コーナーにてお買い物の際、5%の割引優待をご利用いただけます。  
※特典の詳細はチケットをご確認ください。 協力:長浜商店連盟 ▲チケットファイル



**記念講演会「一向一揆と教如上人の時代」**

日時: 5月12日(日) 午後2時~

会場: 長浜文化芸術会館 滋賀県長浜市大島町37番地 ☎0749-63-7400

講師: 川端泰幸氏(大谷大学文学部歴史学科 講師)

受講料: 500円(長浜城歴史博物館友の会会員は無料)

# 親鸞聖人と出会う 長浜の春'-2019-



# 親鸞と 真宗文化

## 「長浜三会場展示」

2019年  
会期 **4月27日(土)**  
~ **5月26日(日)**

※長浜別院大通寺では、御遠忌法要期間またはその前後は、一部内容・場所を変更して展示します。  
※長浜市曳山博物館での屏風「親鸞」の公開は4/27~5/6です。

**3会場周遊チケット 1000円** 3会場がお得に入場できます!

3会場 入場チケット + 特別1 切り絵作家 早川鉄兵衛デザインのオリジナルチケットファイル + 特別2 黒壁スクエアや商店街で利用可能な100円お買い物券付

**第1会場**  
長浜別院大通寺  
〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町32番9号 ☎0749-62-0054  
開館時間: 午前9時~午後5時(ただし、拝観受付は午後4時30分まで)  
拝観料: 大人500円/中学生100円 小学生以下は無料  
※20名以上の団体は1割引(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方は本人のみ無料。)

**第2会場**  
長浜市長浜城歴史博物館  
Nagahama Castle History Museum  
〒526-0065 滋賀県長浜市公園町10番10号 ☎0749-63-4611  
開館時間: 午前9時~午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)  
休館日: 会期中無休(入館料: 大人600円/小学生480円)  
※20名以上の団体は1割引(長浜市・米原市の小・中学生は無料。身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。)

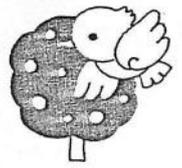
**第3会場**  
NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM  
曳山博物館  
ON THE CROSSROAD OF OTOMORI SA AND HANABITSUJAN AVE.  
〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14番8号 ☎0749-65-3300  
開館時間: 午前9時~午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)  
休館日: 会期中無休(入館料: 大人600円/小学生480円)  
※20名以上の団体は1割引(長浜市・米原市の小・中学生は無料。身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。)



あかり

とも

# 5月の行事



3日	金	終日	子ども御遠忌 於 総持大時
5日	日	終日	春のハケシ <small>（魚のイラスト）</small>
		P.M 8:00	蓮如上人御影道中 於 明徳寺
9日	木	P.M 2:00	山河カンガ練習 於 明徳寺
10日	金	終日	五村別院御遠忌法要 10日 記念法話 午前9時より 10時より 建物修繕記念法要 朝向中 晨朝は午前7時より 日中は午前10時より 11日は音楽法要 深夜は午後2時よりつとります。 それぞれに法話があります。
12日	日		長狭別院御遠忌法要 17日 午前9時より 記念法話、10時より 建物修繕記念法要 17日は明徳寺婦人部が団体参拝します。 18日 午前10時朝日中は音楽法要です。 19日 午後2時より 結願日中、御齋修です。 社儀 稚児行列があり 門首のごまはつがあります。
17日	金		
19日	日	終日	
26日	日	A.M 8:00	日曜学校 <small>（束のイラスト）</small>
		P.M 7:00	組寺族協議会 於 東入寺
28日	火	A.M 10:00	雑賀聖人御命日ハフどい

自分の都合で遊びに行く時は「おばあちゃん、はよう食べなはれ！」  
 主人にいやな用事を頼まれた時は「ばあちゃん、よう噛んで、ゆっくり食べなはれ」